

令和 7 年 5 月吉日

新潟県立新発田病院
公開講座委員会
委員長 夏井 正明

第 180 回 新発田病院公開講座のご案内

慢性腎臓病（CKD）は進行すると腎代替療法が必要となるだけでなく、心血管疾患（CVD）の発症や死亡のリスクとなることが明らかになっており、また、QOL に大きな影響を及ぼします。最近の研究によると、日本では約 2,000 万人、成人の 5 人に 1 人が CKD に罹患していると推計されており、今後、高齢化が進むにつれてさらなる増加が見込まれます。CKD の治療目標は、末期腎不全への進展防止、CVD の発症予防・死亡リスクの軽減があげられますが、これらを達成するためには、CKD の早期発見・早期治療が重要です。

今回は、2024 年に改定された CKD 診療ガイドについて、また、当院・日本における腎代替療法の現状についてお話をさせていただきます。多数の皆様の参加をお待ちしております。

本会は、医療サービス向上を目的にしていることは勿論、医療従事者の働きやすい環境作り、溢れる情報からより有意義な情報の取捨選択、さらにお互いの情報交換の場として活用して頂ければと開催致しております。自由で活発なご意見の交換をお願いいたします。

記

- 1 日 時 : 令和 7 年 6 月 12 日（木）18:00~19:00
- 2 場 所 : 新潟県立新発田病院 5 階大会議室
- 3 テーマ : 「慢性腎臓病について」
- 4 講 師 : 新潟県立新発田病院
内科部長 小川 麻
- 5 司 会 : 夏井 正明



問合せ先:

県立新発田病院 公開講座委員会
患者サポートセンター 小林 山田
電話 0254-22-3121